

各位

株式会社 りそなホールディングス
株式会社 りそな銀行

地域CEO（地域統括責任者）の公募について

りそなグループのりそな銀行（社長 野村 正朗）は、効率的な営業戦略を展開し、「新しい事業モデルへの挑戦」を行う為、平成15年12月から7エリアで試行している「地域運営」を平成16年4月1日より全店に展開し、新設する「地域CEO（地域統括責任者）」につき、外部人材の登用を図ります。

1. 公募の狙い

- ・ 地域運営を通して、お客さまに軸足を置いた営業展開を図るにあたり、マーケティング力・営業推進力の両面を兼ね備えた外部人材を起用し、地域の収益極大化を図る。
- ・ 銀行、金融業界以外の異業種からの人材起用も視野に入れ、新たな切り口からの業務運営を実践し、競争力の向上ならびに銀行業から金融サービス業への進化を加速する。

2. 地域運営の概要

(1) 目的

- ・ 銀行中心主義からお客さま第一主義へ脱皮し、地域の特性に応じた金融サービスを迅速に提供することにより、地域における営業店収益の極大化を実現する。
- ・ 本部の権限を大幅に委譲することにより、現場に近いところで意思決定を行う体制を構築し、お客さまの利便性向上、品質の高い商品・サービスの提供、商品・サービス提供のスピードアップを図る。

(2) 体制

- ・ りそな銀行を、30程度のエリアに再編成する。
- ・ 各エリアに、エリア内の営業推進・企画、融資運営、事務管理等の権限を有する責任者（地域CEO）を配置する。
- ・ 地域CEOの下に、営業推進、事務管理、融資運営にかかる専任のスタッフを配置し、地域CEOをサポートする。
- ・ 本部は地域運営のサポート役に徹し、可能な限りスリム化する。

3. 地域CEOの概要

(1) 役割： 各エリアの責任者として、担当エリアの特性に応じた金融サービスの提供を行う。

(2) 権限： 担当エリア内の人事、融資運営、拠点展開、営業推進企画・運営、事務管理に関する権限を付与する。

(3) 責任： 上記地域CEOの権限付与事項についての最終責任を負うとともに、担当エリア全体の収益、収益基盤および管理運営全般についても責任を負う。

(4) 評価： 定量評価： 担当エリア全体の収益、収益基盤および管理運営全体にて評価（業務粗利益、税引前当期利益、ROA等）
定性評価： 代表執行役等による評価委員会の設置や、360度評価の導入により公正な評価を行う。

(5) 任期： 地域の業績いかんではあるものの、地域密着の営業体制構築の観点より、3年程度とする。

こうした地域運営や地域CEOへの外部人材の登用等により、お客さまとのリレーションシップの強化のみならず、「量から質への経営の転換」、「透明性のあるスピード経営の実践」、「銀行業から金融サービス業への進化」を目指して参ります。

以上